

## 当院で血液浄化療法を施行されたことがある方へ

東京大学医学部附属病院血液浄化療法部では血液透析をはじめとして、腹膜透析、持続血液濾過透析、アフェレシス（血漿交換、DFPP、免疫吸着、エンドトキシン吸着、血球成分除去療法、腹水濾過濃縮再静注療法、等）など、多岐にわたる血液浄化療法を行っています。それぞれの治療条件は各学会のガイドラインなどを参考に設定されていますが、血液浄化療法の技術革新のスピードは目覚ましく、常に現状で行っている治療方法について診療情報を収集・集計し、治療条件設定の妥当性・安全性を検証・評価することが必要です。この研究はその目的のために当施設で行われる、後ろ向き観察研究です。

### 【研究課題】

血液浄化療法についての有効性・安全性を評価する後ろ向き観察研究（審査番号 2269）

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	東京大学医学部附属病院
研究責任者	血液浄化療法部 講師 浜崎敬文
担当業務	データ収集・匿名化・データ解析

### 【共同研究機関】

なし

### 【研究期間】

承認後 2030 年 04 月 30 日 まで

### 【対象となる方】

東京大学医学部附属病院にて血液浄化療法を施行されたすべての患者さん

### 【研究の意義】

東京大学医学部附属病院において血液浄化療法を施行された患者さんに関する既存のデータを解析することを通じて、血液浄化療法の安全性や有効性を評価・検証し、より患者さんに即した血液浄化療法の提供を目指すことができると考えられます。

### 【研究の目的】

各種の血液浄化療法を施行された患者さんのデータを解析することを通じて、療法の安全性や有効性の評価・検証、各治療法の効果や患者さんの予後と関連する因子の同定、および、適切な血液浄化療法の実施方法の模索・提唱を行うことを目的とします。

## 【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている患者さんの基本情報（年齢、性別、病歴、使用薬剤、アレルギー歴、使用薬剤）、身体所見、血液検査・尿検査・腹水検査結果、画像検査、病理検査、血液浄化療法に関連する記録（各種血液浄化療法の治療条件や施行回数、治療中および治療後の経過）、などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

## 【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、血液浄化療法部において研究責任者である浜崎敬文が、LANに繋がれていないパスワードロックのかかるスタンドアローンのパソコン、および、東京大学医学部附属病院内でのみアクセス可能なデータ保管場所であるファイルサービス、で厳重に保管します。ただし、必要な場合には、血液浄化療法部においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、主治医にお伝えいただくか、下記の連絡先までご連絡いただければ、以後の当該データの使用は致しません。ご家族からの研究参加拒否の意思をお伝え頂くことも可能です。ご連絡をいただかなかった場合はご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会や論文等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら下記へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院血液浄化療法部の運営費（基盤研究費）または奨学寄附金（浜崎敬文）から支出されます。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

## 【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院血液浄化療法部講師 浜崎敬文

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線34232） FAX：03-3818-3762